

子ども防災 (第2号)

プロジェクト ニュース

発行：鶴見橋中学校

発行日：2014.10.27



子防プロの活動

子防プロでは、学校内にとどまらず様々な場所でも幅広い防災の学習をしています。あまり活動の様子を見られない人のために、今回は子防プロの様子を紹介していきます。

神戸フィールドワーク

今年の8月7日には兵庫県神戸市でフィールドワークを実施しました。

大阪市消防局・西成消防署の全面協力の下で、阪神・淡路大震災を通して、自助・共助のために何ができるかを学びました。神戸市役所周辺を散策して震災の記録や慰霊碑などを見た後、「人と防災未来センター」を見学しました。施設内に展示された被災から復興の様子を振り返り、人と人が助け合うことの力の大きさを知りました。「人と防災未来センター」では楽しみながら防災・減災について正しい知識を身につけることができたので、多くの人たちに震災の記録や教訓を伝えて対策をしっかりと立てていきたいと思っています。

コミュニティ防災教室

大阪市立大学の主催するコミュニティ防災教室では防災に関する様々な体験をすることができます。

7月26日には、これまで実施してきた西成区のまち歩きから得られた情報をもとにして、鶴見橋中学校周辺の防災マップを作成し、地域の防災リーダーの方たちに交じって子防プロの代表2名が発表をしてくれました。防災マップの作成では学校などの避難所津波避難ビル、公園、避難路などをマーカーや色でわかりやすく示してあり、参加団体の中で最優秀賞にも選ばれました。これからさらに地域に広めていくと同時に、率先避難者として行動できるようにしていきたいと思っています。

今回作成したマップはインターネットに接続できる環境にあればだれでも見られるので、災害が起る前にぜひ一度確認してみてください。

今後も様々な体験教室が行われるので、災害時に適切な行動がとれるよう、必要な知識と情報を積極的に得ていきましょう。



避難所訓練合宿に向けて

11月7日(金)～8日(土)に避難所訓練合宿が行われます。今年で3回目となる合宿ですが、今回は、災害時に大人に頼らず、自分たちで学校・地域のために行動できるようになることを目標としています。また、東北訪問を通じて、私たちに多くのことを伝えてくださった臼沢和行さんが、特別講師として命の大切さや人と人とのつながりについて話をさせていただきます。さらに、普段は関わることの少ない地域の人たちと一緒に貴重な体験をすることもできるので、この機会にぜひ参加してみてください。

避難所訓練合宿参加希望者は

- 1年…橋本先生
 - 2年…木下先生
 - 3年…大西先生
- まで申し出てください。

平成25年8月に子防

プロ3名、教職員8名が岩手県大槌町を訪れた際、お話を伺い深く感銘を受けました。その後、集会や映像を通じて臼沢さんのお話を紹介することで学校全体で学びを共有しています。

臼沢和行さん

ホームページもどんどん最新の情報を発信しています。

友だちや自分の活躍を多くの人に見てもらおう！

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762753&frame=bousai2014>